

第 6 回 放送番組審議会議事録

1. 開催年月日 2017 平成 29 年 1 月 16 日(月曜日)
2. 開催場所 弊社事務局
3. 委員出席 委員総数 5 名、出席委員数 4 名
 - (1) 出席委員の氏名 小坂康雄、中村真弓、得上成子、栗原さつき
 - (2) 欠席委員の氏名 安藤一宏、
 - (3) 放送事業者側出席者名 放送事業者 藤井まり子(代理) 技術統括・放送担当 岩田豊

4. 議題及び議事の概要、審議内容

はじめに 放送担当より挨拶、審議員委員長より挨拶

- (1) 報告事項 年末までの各放送に関して
- (2) 審議事項 1 月度からの新番組について
- (3) その他事項 今後の放送番組審議会開催日程について

5. 審議機関の答申または意見に対してとった措置の内容

(1) 年末までの各放送に関して・報告/審議

(放送担当より)

通常放送については昨年 10 月下旬頃より各番組がスタートしましたが、それぞれ回を重ねる中で、リスナーの皆さまから少しずつですが、メール等で反響を頂くようになりました。番組内容へのご評価のみならず放送環境に関するご指摘等も含めて、真摯に受け止め今後の番組作りに活かして参りたく存じます。11 月末に開催された「第 15 回こしがや産業フェスタ」は特別生番組として、会場では市民パーソナリティメンバー協力の下、主催者、出展者、来場者の皆さまへのインタビューや広報を頂き、放送番組内で紹介させて頂きました。また、こしがやエフエムも出展者として参加し、当該ブースでは、番組案内や、アンケート調査を行い、コミュニティエフエム放送に対する地域の方々からの貴重なご意見を頂くことができました。今後、アンケート調査に関しては、各イベント内容との兼ね合いを考え、広い聴取者層からご意見を頂けるよう工夫して参りたく考えております。12 月度の中旬から本年始に掛けては、クリスマスイベントでの中継生放送、大晦日には新年特番用の公開収録、また年明け後は元旦の生放送なども行うことができました。まだまだ不備あり反省点も多かったもので、今後はもっと良いものにしていきたいと思えます

(番審委員より)

アンケート調査は引き続きいろいろな場所で実施されたほうが良いと思います。より多く地域の皆様の声を聞き、番組作りに反映させてください

平成 29 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 6 回番審
---------	--------------	-----	---------

(番審委員より)

日頃、部分的にしか聴くことが出来ず申し訳なく思っていますが、最近は聴き心地のよい番組が増えてきたと感じています。中でも育児サロンなどは、自分がおばあちゃんになったら、若いお母さんに是非聴いてねと紹介できる番組になってきたと感じました。多くの方に紹介しやすいです。

(番審委員より)

地元、5市1町で活躍している人が出演していることは、放送局としてもPRになっていると思いますが、まだまだこしがやエフエムの存在を知らない人は多く、更に広報して欲しいと思います。昼間家にいる高齢者の方や、お店を経営されている方などにも、もっと86.8を聞いてもらえるよう、飲食業組合や業界の会合などで話をさせてもらえれば、もっと知って頂けると思います。宜しくご検討ください。

(2) 1月度からの新番組について・報告/審議

(放送担当より)

本1月度からは、更に幾つかの番組を追加して放送させていただいております。本日番組表を配布ご案内させていただいておりますが、こしがやエフエムのホーム・ページ上でも同等のものが公開されていますので、どうぞご確認ください。なお大きなトピックスとなりますが、この度の新番組のひとつに、プロミュージシャンの、つのだ☆ひろ氏をご参加いただくこととなりました。その他に2~3番組ほどが、今クールでの追加番組として予定されている状況です。また、既存の各放送番組に関しては、従来の収録放送から生放送への移行を進めており、それぞれの番組が更に新しい、更にホットな情報をお届けできること、また放送中に頂くリスナー皆様の声を、場合によっては放送の中で紹介させて頂くような、双方向の情報発信が叶う番組を、少しずつ増やしていく方向で調整を進めています。改めまして、本日も、ご案内させて頂きました番組表に基づき、それぞれの番組詳細などにつきましても、多面的なご評価ご指摘など頂ければと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

(番審委員より)

高校の放送クラブなどと協力して、市内の学校のPRやイベントを紹介して頂いたり、町内会の人や病院で聴いてもらうのもいいと思うのですが如何でしょうか。取材や準備、その為の人材が必要だと思っておりますが、ぜひ検討してほしいです。

(放送担当より)

地域の学校・教育機関等との共同による番組放送に関しては、今後、段階的に実現できたらという考えであります。過去にご出演いただいた方々等を通じて、皆さまにご協力のお伺いを進めてゆきたいと思っております。

平成 29 年	株式会社エフエムこしがや	CFM	第 6 回番審
---------	--------------	-----	---------

(番審委員より)

人手が足りないかと思うが、地元に着した、地元の情報を引き続き増やしてほしいです。

(放送担当より)

火曜日の「横井聖美の育児サロン」と金曜日の「サカガミタカオのオレンジの世界」では、主に地域で活動している方々が毎回ゲスト出演されています。また同金曜日の「ココロ wave」も、音楽の紹介とともに地域情報が中心の番組構成となっています。今後は週末の特番枠でも、地域の情報を提供する番組を増やしていきたいと思います。

(番審委員より)

現在放送中の「童謡の時間」をもっと多くのお母さんたちが聴くことの出来る時間帯にすると良いと思います。16時頃というのは、幼稚園のお迎え時間だったり、働くお母さんには、なかなかラジオを聴くことのできない時間帯です。とても良い曲が流れているのにもったいないです。できれば唱歌もながしてほしいと思います。また、子どもを寝かせる読み聞かせの番組があったらいいなと思います。

(放送担当より)

貴重なご意見、本当にありがとうございます。早々検討して参りたく存じます。

(番審委員より)

今、私はこしがやエフエムをアイポットのラジオ機能を使って聴いているのですが、今時はラジオは持っていないよ、という人も多いと聞きます。広くリスナーを増やすためにも、インターネットで聴けるようになれば良いなと思います。

(放送担当より)

インターネットによる配信については、昨今、要望が多くなってきました。今後の課題と認識しています。ご意見ありがとうございました。

(番審委員より)

1月末に開催される市民イベント「協働フェスタ」に関しては、どのような対応を予定されていますか。

(放送担当より)

会場にて、できるだけ多くの方の声を収録させていただき、特別番組として皆様にご案内させて頂く予定です。スタッフも少ないので、お手伝いできる方がいらっしゃいましたら、どうぞよろしくお願いいいたします。

(3) その他事項・今後の放送番組審議会開催日程について

次回は 平成 29 年 3 月 13 日(月)10:30～

次々回は 平成 29 年 5 月 08 日(月)10:30～

上記の通りご予約ください。

6. 審議機関の答申または意見の概要の公表

公表の方法 放送事業者が行う放送(放送番組審議会が、必要とした場合に限る。)

当該事項を記載した書面の放送事業者の本社への備置き

放送事業者の電子公告(<http://www.koshigaya.fm/>)で行なう。

公表の内容 上記 1.3 の人数及び 4 から 6 までの事項

公表年月日 平成 29 年 1 月 25 日

7. その他参考事項

特に無し